



# 想青学園だより

～ 学びあい 育ちあう～

2026年(令和8年)3月5日 No.21



## 青を想って

「青」には若々しさ、未熟さ、草木の芽吹きや成長という意味があります。「春」には未熟な種子がたくさん栄養を吸収し、芽吹き、そして花を咲かせていきます。それを人の成長と重ね合わせ、人が様々な体験を経て、たくましく成長していくその期間を私たちは「青春」と呼びます。

9年生の皆さんは、明日よいよ卒業を迎えます。義務教育の全課程を修了し、卒業証書を受け取ります。みなさんの「青春」はどのような日々となったのでしょうか。一人ひとりの物語がきっとあったはず。たくさんの人と出会い、様々な経験をし、泣き、笑い、悩み、喜び、その経験を経て多くのことを学んだことでしょう。明日は、卒業式。この想青学園で学んだ日々と、ともに学んだ仲間とともに胸を張って巣立ってください。みなさんの晴れ姿を楽しみにしています。

9年生の保護者の皆様、お子さんのご卒業おめでとうございます。この9年間を振り返り、感慨深くいらっしゃると思います。握れば包み込めるほどに小さく、かよわかった手も、今では力強く、自分の進路を切り拓けるほどになりました。こうして立派に卒業できることを教職員一同お祝い申し上げます。学校へ多大なご協力賜りましたことも併せて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。まだまだ心配になることもあると思いますが、きっとこれからもたくましく自分の人生を切り拓いてくれるものと信じています。

想青学園での青い日々は明日で終わります。しかし、卒業生のみなさんの青春はまだまだ続きます。時々、この想青学園で過ごした青かった日々を想いを馳せてみてください。きっとみなさんの背中をおしてくれるはず。それではまた逢う日まで。

## 心のこもった贈り物

3月2日、こども園のとはらの園児のみなさんが9年生の卒業をお祝いするために、歌とハンドベルの演奏を披露しに来てくれました。こうして9年生を送り出すために一生懸命練習してきてくれたことももちろん、その気持ちがとてもうれしいですね。卒業おめでとうのメッセージと琴線に触れるハンドベルの調べに、聞いている9年生の心もふるえているようでした。こども園のとはらの皆さん、素敵な時間をありがとうございました。明日は素敵な卒業式を迎えられそうです。



## 9年生を送る会

卒業式のリハーサル後、想青会執行部が中心となって、9年生を送る会を行いました。執行部から心のこもった動画を流したのち、9年生は1～8年生がつくった花道をまわりながら、それぞれの学年から卒業に向けたお祝いのメッセージを受け取りました。花吹雪を作ったり、メッセージボードを作成したり、お祝いのメダルを作って首にかけたり、学年ごとに気持ちのこもったプレゼントを贈りました。9年生にはたくさんの人からの気持ちを胸に卒業してもらいたいと思っています。みなさんが築いてきた信頼や伝統はこれからも想青学園の礎となって、後輩たちが引き継いでくれるものと思います。

